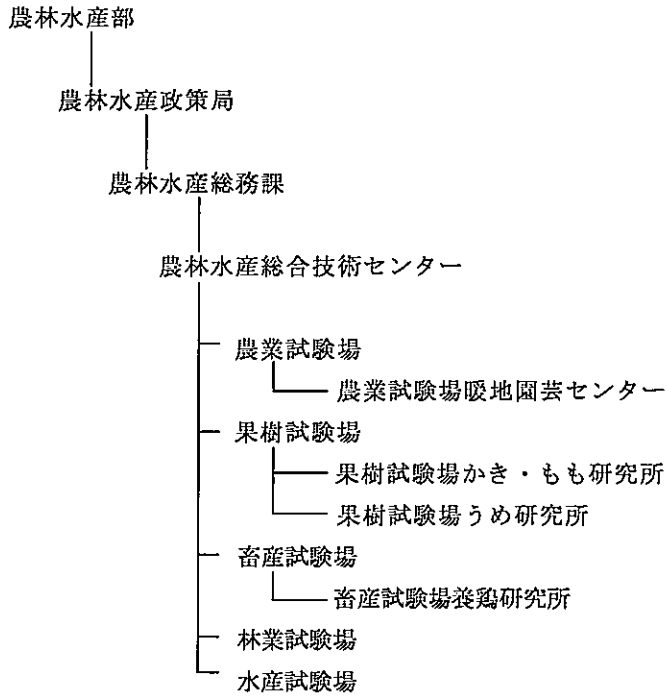


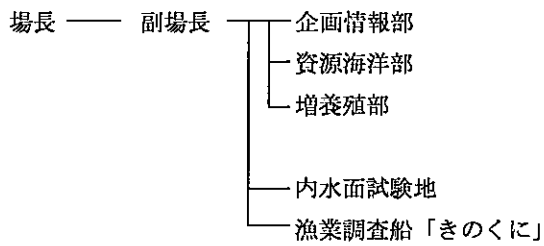
水産試験場概要

I 機構と組織

1) 機構



2) 内部組織



3) 職員の構成

区 分	行政職	研究職	現業職	計
場長		1		1
副場長		1		1
企画情報部		3	2	5
資源海洋部		6		6
増養殖部		5	1	6
内水面試験地		3	1	4
漁業調査船	7			7
	7	19	4	30

4) 職員と職務分担

部 名	職 名	氏 名	事務分担
	場 長	木村 創	場の総合企画及び総括
	副場長	吉本 洋	場の総合補佐, 人事, 服務, 庁舎の管理, 予算の総括
企画情報部	部 長 (副場長兼務)	吉本 洋	部の総括・企画調整
	主任研究員	吉村 晃一	人工魚礁の効果調査に関する事
	主査研究員	向野 幹生	藻場造成に関する事
	主査研究員	堀木 暢人	成果の普及・公表に関する事
	用務員	田所 恵子	庁舎内外の清掃及び雑務
	用務員	田中 千秋	〃
資源海洋部	部 長	武田 保幸	部の総括・企画調整
	主任研究員	中地 良樹	海洋観測, 黒潮変動に関する事
	主査研究員	原田 慈雄	高度回遊性魚類, まき網漁業に関する事
	副主査研究員	御所 豊穂	卵稚仔調査と漁場長期予報に関する事
	副主査研究員	安江 尚孝	定置網, 船びき網漁業に関する事
	副主査研究員	土居内 龍	資源管理, 小型底びき網漁業に関する事
増養殖部	部 長	小久保 友義	部の総括・企画調整
	主任研究員	濱地 寿生	種苗生産・養殖技術に関する事
	主査研究員	諏訪 剛	浅海域の環境変化に関する事
	副主査研究員	古川 豊和	魚病対策に関する事
	副主査研究員	白石 智孝	マナモコの種苗生産, 藻類養殖に関する事
	現業技能員	佐々木 明生	調査研究の補助
内水面試験地	主任研究員	宇野 悦夫	魚類の防疫対策に関する事
	主査研究員	高橋 芳明	アユ資源に関する事
	副主査研究員	中山 仁志	アマゴ資源に関する事
	現業技能員	佐武 功三	施設整備に関する事
漁業調査船 (きのくに)	船 長	清野 茂	船舶の管理, 運航及び海洋調査に関する事
	機関長	辻 正弘	〃
	主査航海士	西 博	〃
	主査機関士	鳥居 英希	〃
	副主査機関士	平見 謹一	〃
	副主査航海士	河田 進一	〃
	副主査航海士	住谷 勝志	〃

II 業務

1) 試験研究項目一覧

事業名	予算額	財源内訳			
		国庫補助	国庫委託	雑入	一般財源
水産試験場費	55,478	1,000		23,740	30,738
水産試験場運営	18,031			1,360	16,671
内水面試験地運営	3,803			1,535	2,268
調査船運航	5,109				5,109
漁業資源・漁場調査と情報提供	12,713			12,100	613
高度回遊性魚類調査	4,200			4,200	
漁場長期予報 さきどり!	1,577				1,577
養殖衛生管理体制整備	2,000	1,000			1,000
藻場再生技術の確立	1,900			900	1,000
海水温上昇に伴う水産業への影響評価 並びに適応策等の検討	1,200			1,200	
ナマコの増産	1,500				1,500
アユ資源予測	1,000				1,000
アマゴ在来個体群の保護と遊漁利用を 両立するための基礎調査	1,550			1,550	
梅酢のアユ飼料への利用効果試験	895			895	
水産業振興費	3,337	143			3,194
資源管理課	3,124	143			2,981
水産振興課	213				213
漁業調整費	60				60
漁業構造改善費	701				701
沿岸漁業改善資金	25				25
	59,601	1,143		23,740	34,718

III 業績

1 外部に発表した事項

1) 学会誌等論文

内容	発表者	雑誌名
炭素・窒素同位体安定比に基づく紀伊水道におけるタチ ウオとその他の底生魚類の炭素源の比較	土居内 龍 安江 尚孝 竹内 照文 山内 信 奥山 芳生 諏訪 剛 向野 幹生 小久保 友義 芳養 晴雄	日本水産学会誌77(2), 205-214(2011)

内 容	発 表 者	雑 誌 名
マダイとの複合養殖によるミナミアオサの栄養塩吸収効果	奥山 芳生 木村 創 能登谷 正浩	Algal Resources4(2),55-60(2011)

2) 一般雑誌

題 名	発 表 者	発 表 雑 誌
○カツオ沿岸ひき網漁況の経年変動	御所 豊穂 竹内 淳一	月刊海洋
○和歌山県沿岸各地におけるヒジキ幼芽の生長特性の違い	諏訪 剛	南紀生物

3) 和歌山県農林水産総合技術センター水産試験場研究報告 第2号 発行

内 容

- ・マダイの給餌に伴う窒素・リンの排泄 奥山芳生・高橋芳明・芳養晴雄・木村 創
- ・紀伊水道における小型底びき網の漁獲物組成 土居内龍・竹内淳一
- ・近年の紀伊水道周辺海域におけるサバ類の漁獲動向と海況変化との関係 武田保幸
- ・梅酢投与マダイの抗病性および血中パイオディフェンス機能 堅田昌英

4) 委託事業報告書等刊行物

- (1)漁海況速報（週刊）
- (2)沖合黒潮調査速報（黒潮横断観測実施ごと発行，2011-No.1～3，2012-No.1）
- (3)人工衛星画像海況速報（2011-No.33～141，2012-No.1～37）

5) 農林水産省研究会資料等

題 名	発 表 者	発 表 誌
○平成23年度国際資源対策推進委託事業第1回カツオSU推進検討会	御所 豊穂	同会議資料
○瀬戸内海東部カタクチイワシ等漁海況予報会議	安江 尚孝 御所 豊穂	同会議資料
○平成23年度国際資源対策推進委託事業第2回カツオSU推進検討会	御所 豊穂	同会議資料
○平成23年度中央ブロック資源評価会議および第1回太平洋イワシ，アジ，サバ等長期漁海況予報会議	安江 尚孝 原田 慈雄	同会議資料
○平成23年度瀬戸内海ブロック資源評価会議	安江 尚孝 土居内 龍	同会議資料
○平成23年度中央ブロック資源・海洋研究会	原田 慈雄 土居内 龍	同会議資料
○第41回南海・瀬戸内海洋調査技術連絡会	中地 良樹	同会議資料

題 名	発 表 者	発 表 誌
○第2回太平洋イワシ、アジ、サバ等長期漁海況予報会議，第3回資源評価調査担当者会議	中地 良樹 原田 慈雄 安江 尚孝 土居内 龍	同会議資料
○平成23年度関東・東海ブロック水産海洋連絡会	中地 良樹 御所 豊穂	同会議資料
○平成23年度国際資源対策推進委託事業まぐろ・かつおグループ日本周辺国際資源調査委託事業報告会	御所 豊穂	同会議資料
○平成23年度瀬戸内海ブロック水産業関係研究開発推進会議・生産環境部会藻類情報交換会	諏訪 剛	同会議資料
○平成23年度瀬戸内海・四国ブロック魚病検討会	古川 豊和	同会議資料
○平成23年度漁場環境保全関係研究開発特別部会赤潮・貝毒部会	白石 智孝	同会議資料
○平成23年度養殖衛生管理体制整備事業太平洋ブロック地域合同検討会	古川 豊和	同会議資料
○平成23年度溪流資源増大技術開発事業第1回検討委員会		
○平成23年度溪流資源増大技術開発事業第2回検討委員会	中山 仁志 高橋 芳明	同会議資料 同会議資料
○平成23年度溪流資源増大技術開発事業第3回検討委員会	中山 仁志 高橋 芳明	同会議資料 同会議資料
○平成23年度アユ疾病研究部会	中山 仁志	同会議資料
○平成23年度アユ資源研究部会	中山 仁志 高橋 芳明	同会議資料 同会議資料

6) 新聞掲載

記事見出し（内容）	掲載年月日	掲載誌名
・紀南の漁師ら悲鳴 カツオ捕れない 過去最悪の不漁続く	2011. 4. 24	紀伊民報
・ヒジキ漁の磯美しく	2011. 5. 7	紀伊民報
・目指せヒジキ復活 新庄漁協が磯磨き	2011. 6. 19	紀伊民報
・裏表の色異なるヒオウギガイ 新庄漁協で見つかる	2011. 10. 25	紀伊民報
・紀伊水道でマサバ激減	2012. 1. 12	紀伊民報
・「食」と「漁」を考えるシンポ 「紀州カツオ漁」テーマ	2012. 2. 3	みなと新聞
・カツオ漁業を考えるシンポ 串本の水産試験場で18日	2012. 2. 14	紀伊民報
・カツオ資源を守れ 串本でシンポジウム	2012. 2. 21	紀伊民報
・資源保護の訴え世界へ「ケンケン漁」発祥の地でシンポ	2012. 2. 21	熊野新聞
・アユ仔魚少なめ 県調査 台風12号の濁流影響	2012. 2. 22	朝日新聞
・アユ仔魚少なめ 台風12号の濁流影響	2012. 2. 22	紀伊民報
・ケンケン漁師も連携 資源対策を	2012. 2. 27	水産経済新聞
・ナマコ生産技術開発へ	2012. 3. 2	紀伊民報

7) 研究発表会

(1) 県内養殖衛生対策会議

① 日 時

平成 23 年 12 月 21 日

② 場 所

農林水産総合技術センター水産試験場学習ホール

③ 内 容

- ・和歌山県における近年の魚病発生状況について
(発表者：水産試験場 副主査研究員 古川豊和)
- ・水産用医薬品の適正使用について
(発表者：水産試験場 副主査研究員 古川豊和)
- ・魚粉削減飼料によるマダイ飼育試験について
(発表者：水産試験場 主査研究員 向野幹生)
- ・和歌山県における近年の赤潮発生状況について
(発表者：水産試験場 副主査研究員 白石智孝)

(2) 水産試験場成果発表会

① 日 時

平成 24 年 2 月 10 日

② 場 所

紀南文化会館小ホール

③ 共催 わかやま産業振興財団

④ 内 容

基調講演 天然アユを増やす技術 ～生物資源の持続的利用のために～
たかはし河川生物調査事務所 農学博士 高橋勇夫

成果発表

大型肉食魚サワラが食べているもの

(発表者：資源海洋部 副主査研究員 安江尚孝)

サバ類資源の変化

(発表者：資源海洋部 部長 武田保幸)

ナマコの初期飼育方法について

(発表者：増養殖部 副主査研究員 白石智孝)

低魚粉飼料によるマダイ飼育試験

(発表者：企画情報部 主査研究員 向野幹生)

アマゴ禁漁効果の検証

(発表者：内水面試験地 副主査研究員 中山仁志)

河川による遡上アユの大きさと孵化日の違いについて

(発表者：内水面試験地 主査研究員 高橋芳明)

8) 研修生・見学者の受け入れ

(1) 研修生の受け入れ

職場体験学習

西向中学校 (1名) 8月2日～8月4日
 潮岬中学校 (1名) 8月24日～8月26日
 串本中学校 (1名) 10月18日～10月20日
 串本古座高校 (3名) 2月7日～2月8日

(2) くろしおふれあい講座

①参加者

きのくにふれあいバス, 県下小中高等学校, 早稲田大農楽塾, 串本ライオンズクラブ
 以上 391名

②内容

魚の分類, 海藻の分類

③見学者

月	漁業関係		学校関係		行政関係		県民一般		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4	2	11	1	3	3	41	2	12	8	67
5	5	22	0	0	6	36	7	36	18	94
6	0	0	5	151	3	241	4	17	12	409
7	0	0	1	1	3	20	0	0	4	21
8	2	15	3	15	5	39	3	19	13	88
9	0	0	2	44	0	0	2	6	4	50
10	0	0	2	136	3	8	2	23	7	167
11	2	9	0	0	5	72	3	62	10	143
12	2	7	2	3	3	8	0	0	7	18
1	2	3	0	0	3	3	1	5	6	11
2	2	36	1	1	3	35	5	86	11	158
3	1	9	2	2	5	51	5	15	13	77
計	18	112	19	356	42	554	34	281	113	1,303